

虎屋 京都ギャラリー第22回企画展

2020年9月吉日

とらや パリ店40周年記念 京の伝統産業 × Paris × Wagashi

2020年9月26日(土)～11月1日(日)

於：虎屋 京都ギャラリー (虎屋菓寮 京都一条店横)

本年10月6日、とらや パリ店が40周年の節目を迎えることにちなみ、京都の若手職人が「パリ」をテーマに制作した、和菓子を楽しむための様々な工芸作品を展示します。京版画、京焼・清水焼、京漆器など、パリの風薫る中にも伝統の技が光る作品の数々をお楽しみください。



1980年10月6日 パリ店開店の様子



現在のパリ店

三つのコーナーで魅せる 京の伝統産業 × Paris × Wagashi

●贈答

フランスからの逆輸入品を思わせる木版の羊羹パッケージには、艶っぽく羊羹を口に運ぶ浮世絵美人が描かれ、薔薇をモチーフにしたミニ風呂敷の内側には、色あせない純金で幸せを呼ぶフランス語のメッセージが…。趣がありながらも一味違った贈答品を演出する作品は、伝統の重みは損なわず和菓子の新たな魅力を引き出します。

●ディスプレイ

パリ店40周年を記念して実現した、フランス菓子の巨匠ピエール・エルメ氏の代表作“イスパハン”の風味を生かした、とらやの生菓子を中心に、和菓子を魅せるディスプレイを工芸品で演出。作品の精緻な職人技はもちろん、器と菓子との取り合わせや、天井から吊り下げた提灯や表具、帯など全体で表現するトリコロールと、見どころたっぷりです。

●和菓子でもてなす空間

40年を経た現在、とらや パリ店のお客様の多くは地元パリの方です。和菓子を自宅でお客様とともに楽しむというパリっ子もいることでしょう。今回はそんな日本好きのパリっ子のリビングを、贅沢な京都の工芸品を取り揃えてご用意しました。

特別な器で味わう

隣接の喫茶では、“イスパハン”の生菓子にあわせて特別に制作いただいた、菓子皿や抹茶碗をご用意してお待ちしております。若手職人の意欲作を、見て楽しむだけでなく、実際に使うことで菓子とともに楽しんでいただければ幸いです。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

[画像の作品]

①京版画 森愛鐘 ②京漆器 加藤友理 ③西陣織 菊池杏子
④京友禅 田中栄人 ⑤京指物 橋村晋太郎 ⑥京漆器 高木望 ⑦京焼・清水焼 田邊桂

【協力】京の伝統産業わかば会

昭和44年(1969)設立の京都の伝統産業若手職人で構成する団体。職人同士の交流と連携により、伝統技術を守り発展させていくことを目的としている。Instagramでオンライン展示会を実施中。

Instagram @kyoto_wakabakai

【展示概要】

虎屋 京都ギャラリー第22回企画展

とらや パリ店40周年記念 京の伝統産業 × Paris × Wagashi

期間：2020年9月26日(土)～11月1日(日) 午前10時～午後5時 入場無料

休館日：9月28日(月)、10月26日(月)

場所：虎屋 京都ギャラリー(虎屋菓寮 京都一条店横) 地下鉄今出川駅6番出口より徒歩約7分

展示品：京版画、京友禅、西陣織、京仏具、京漆器、京焼・清水焼、京人形、京指物、京表具、京七宝、提燈など、12ジャンル19人の若手職人の工芸作品。

関連イベント：虎屋文化講演会「とらや × ピエール・エルメ・パリ 異国で菓子をつくる」

2020年10月3日(土) 午後6時30分～7時30分 開場 午後6時

講師 ピエール・エルメ・パリ エグゼクティブ シェフ パティシエ クリストフ・ドラピエ氏

とらや 上級技術者 吉田太

事前申込制 5,500円(税込) お茶・お菓子付 ※申込方法については後日HPにて公開。

日本とフランス、いずれも異国で長くお菓子を作り続けてきた職人によるクロストーク。それぞれのブランドの菓子を取り合わせた特別な一皿を味わいながら、お楽しみいただきます。

《本件に関するお問い合わせ》

株式会社虎屋 京都店文化事業課 京都市上京区一条通烏丸西入広橋殿町400 担当：相田

電話：075-431-4736 Fax：075-431-1063 E-mail：kyotobunka@toraya-group.co.jp